

安心して下さい！ 防災やっていますよ！

「イツモ防災」とは、普段やっている事が防災に繋がることを示します。今回は、娯楽の中で人気？の『ゴルフ』から防災を学んでみましょう。

ゴルフは、専用コースをクラブという道具で静止したボールを打ち、グリーンにあるカップという穴に、いかに少ない打数で入れられるかを競う球技です。

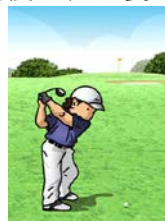


ゴルフに限らず何をすることも、道具を用意しただけでできるというものではありません。事前の準備や練習もせずに本番を迎えても「できている」とはいえません。それっぽい格好を見せているだけで、実は大きなマナー違反になります。

ゴルフコースは、18ホール72打で回る設計になっています。でも設計通り72打で終わられるのは、ほんの一握りの人です。少しでも打数を少なくするために「ある程度は練習をしてから本番に臨むこと」これはゴルフだけではなく、すべてにおいての「マナー」です。

防災的には、災害が発生すると発災後の事後対応は誰だってやります。でも、命を失わずに済むかどうかは災害発生後に何をするかではなく、発災以前に色々なケースを想定して準備し、練習（訓練）しておくことが重要なのです。何も知らずに活動すれば、助かる命も助からない事が起こってしまいます。

例えば、**火災発生**時に適切な消火方法を知らず、何でも水で消火すれば良いと思っ込んでいたら大変です。天ぷら油火災は水をかけると大爆発し辺り一面火の海となります。また、大切な人が**心肺停止**になった時、AEDは知っていても使い方が判らず、119番通報をただけで何もしないまましていると救急車が到着した時には手の施しようがない状態になります。AEDは使えなければ意味がないのです。更には、**大地震の可能性**があると判っているのに寝室のタンスの転倒防止もせず、タンスの前で就寝し、地震が発生し布団を被って頭を守ったつもりが、実は命が亡くなるのを待つ状態となっていることに気付いていないのです。



ゴルフ場が変わるとコースの形状や距離も大きく違います。いくら練習場で上手く打てたとしても、一旦コースに出たら、練習場と同じように打てるとは限りません。でも練習をしないよりは練習をやった方が上手くなるのは間違いのないです。災害も毎回同じ事が起こるとは限りません。やはり何事も練習量が多いほど、本番の対応力は高くなります。また、ゴルフ場へ行く服装についても何を着て

行っても良いかというところではありません。Tシャツで行くのはマナー違反極まりない事で、上着の着用は絶対的なのです。災害時も同じ事で、たとえば、火災現場で**化繊の服を着て消火作業をする**ことは、マナー違反どころではなく命を縮める危険行為です。

一般的にゴルフを楽しむのは、3人もしくは4人のパーティです。パーティを組んでゴルフをする上で最も大事なものは協調性だといわれています。自分勝手な行動や言動で和を乱すようなことをすると、雰囲気が悪くなってしまいます。やはり楽しくゴルフをするにはお互いのことを思いやることが最も重要です。そう考えると朝一番の「おはようございます」から始まり、「お疲れ様でした」で終わります。帰り際に「楽しかったですね。また一緒に」の挨拶から始まり、挨拶で終わる。これらは防災活動でも同じことがいえます。「挨拶なくして防災なし」挨拶は何事においても重要です。**ひとりで生き抜くことは絶対にできません。何処かで誰かに助けられていることを忘れてはいけません。**



また、上手な人は、他の人を牽引することができます。特に初心者は焦ったり慌てたりしてしまいます。「**落ち着いて、慌てなくて良いよ**」と声掛けをしておくと当然スコアも良くなります。慣れたコースなら「**こんなコース形状だよ**」と、レクチャーすることで自分自身の注意も高まり、お互いにスコアが良くなるという相乗効果もあるのです。災害時も能力の高い人が弱者を牽引し、助けていけます。

グリーン上では、適当に打ってもカップにボールはなかなか収まらず1m程度の距離を、何度も何度も打たなければならない事態も起こってしまいます。短い距離等、小さなことも慎重に！どうしても大きな事に意識が向きがちになりますが「**小さなことからコツコツと**」が大切！防災を考える上で「**大きな災害対応力**」を持つためには、日々コツコツ交わす笑顔の挨拶が重要な防災力の一歩一助となります。当然ゴルフではスコアが良いのに越したことはありません。でも笑顔でみんな楽しく一日を終えることができます。これが本当に大切な事なのです。そのためにも日頃の練習や健康管理が本番の笑顔に繋がります。防災的にいえば、災害は間違いなく発生します。しかし、発生したとしても「**備えていて良かったね。命が助かって良かったね**」と、笑顔でお互いを気遣うことができる準備（備え）しておく事が重要です。



でも「**ゴルフが防災？**」と思われるかも知れませんが、そんな時、みなさん胸を張って言ってください「**安心して下さい！これも防災訓練です！**」つづく